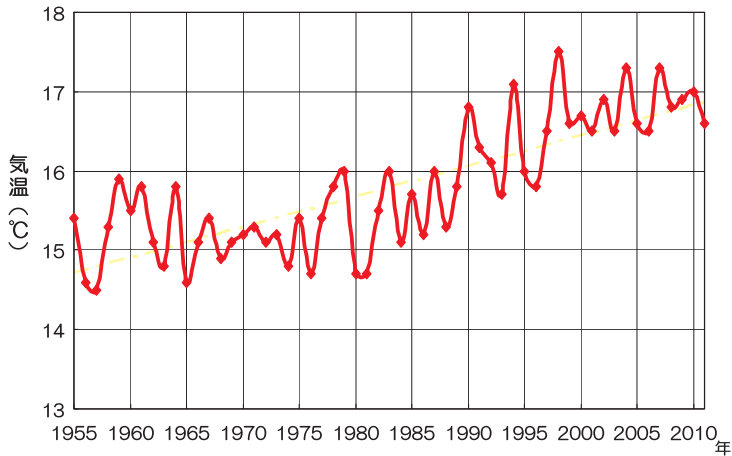


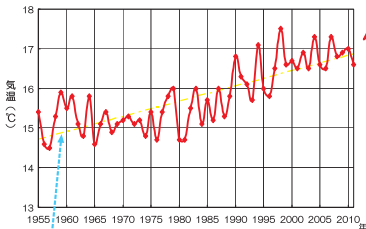
高松の年間平均気温の変化



【ねらい】

私たちの身近な香川での温暖化の現状をとらえて、地球の温暖化について関心を高めるとともに、温暖化の原因やその影響について考えさせます。

高松の年間平均気温の変化



※黄色の線⇒近似曲線(データの傾向や方向性を視覚的に表したものの)

ものさしやマスキングテープなどをあてて、平均気温の上昇傾向を確かめてみましょう！

【関連する各教科の学習内容】

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
社会		○身近な地域の様子	○国と国民の関係、生活環境	○世界の中の日本	【地理】		
理科				○生物と環境			【生物】 ○環境の生活と経済の役割(環境の保全) ○世界平和と人類の福祉の拡大(地球環境、資源・エネルギー) ○よりよい社会を目指して
技術・家庭(環境)							○生物と環境(自然環境の調査と環境保全) ○自然環境の保全と最先技術の活用
技術・家庭(家庭)							
技術・家庭(家庭)							

【資料解説】

このグラフは、高松地方気象台で記録された観測データに基づき、高松の年平均気温の変化を表しています。グラフのとおり、高松の年平均気温は上下を繰り返しながらも全体には徐々に上昇していることが分かります。

特に、1980年代頃までは、平均気温は16℃付近まで上昇してはまた下がるといった変化を周期的に繰り返していましたが、それ以降、その周期性が崩れ、平均気温が年々上昇を続け、17℃付近にまで上昇していることが分かります。

つまり、香川(高松)の平均気温はここ20～30年ほどで顕著に上昇したことがこのグラフから読み取れます。

出典：かがわの温暖化(県環境政策課)、
気象庁高松地方気象台

【参考】

高松地方気象台の統計によると、高松市の年平均気温は50年あたり1.80℃(統計期間：1942～2011年)の割合で上昇しており、50年の上昇幅1.80℃は、現在の気温の平年値と比較すると、高松(平年値16.3℃)と高知県の清水【足摺岬】(平年値18.2℃)の差にほぼ相当します。

年平均気温が17℃を超えた2004年(平成16年)には、台風や高潮の被害があり、翌2005年(平成17年)には、渇水が起きました。今後、地球温暖化が進むと、このような渇水や、逆に集中豪雨などの危険性が増大することが予想されます。